

鈴木貴博 『仕事消滅 AI の時代を生き抜くために、いま私たちにできること』

講談社+α新書 2017 年

## 1, 目次

はじめに

第一章 仕事はいつ消滅するのか？

第二章 仕事はなぜ消滅するのか？

第三章 仕事消滅から生き延びることはできるのか？

第四章 仕事が消滅していく過程で何が起きるのか？

第五章 不幸な未来はどう回避できるのか？

第六章 未来はどうなるのか？

おわりに

## 2, 著者紹介

鈴木貴博（すずき たかひろ）

1962 年愛知県生まれ。東京大学工学部物理工学科卒業。その後ボストンコンサルティンググループに入社。ネットイヤーグループ取締役を経て現在は百年コンサルティング株式会社代表取締役。コンサルタントのほか執筆業も行っている。

著書に『がつん！力』『カーライル』『進化する企業のしくみ』

『アマゾンのロングテールは、二度笑う』『逆転戦略』がある。

## 3, 選定理由

1. 人工知能が現段階でどれだけの能力を持っているか
2. AI によりどんな仕事なくなるのか
3. 残り続ける可能性が高い仕事は何か
4. 大量の失業者への対応策
5. なぜ人間から AI に仕事を任せるようになるのか
6. 人間でなく AI に仕事を任せることによって起こる問題点
7. AI の時代に向けて何が必要になってくるのか
8. AI の時代になることで生み出されるメリット
9. AI によって教育はどのように変わるのか
10. AI の時代になって人々は幸福になるのか